

令和元年度第3回東京都児童相談体制等検討部会 ＜議事要旨＞

1 会議概要

- (1) 開催日時 令和元年11月7日（木曜日）午前9時30分から正午まで
- (2) 開催場所 児童相談センター5階大会議室

2 議事内容

第1回検討会で確認した6つの検討事項について状況を報告、意見交換を実施

(1) 検討事項1 人事交流の強化について

【主な意見】

- ・区市町村に実施した意向調査を踏まえ、区市町村職員の児童相談所への長期派遣枠を拡大する。
- ・児童相談所は困難な職場であり、職員派遣に当たっては、派遣職員の意向確認や動機づけ等をお願いしたい。
- ・派遣終了後は、児童相談所で学んだスキルやノウハウを子供家庭支援センターに還元できるような配置をしてほしい。
- ・長期にわたり職員を児童相談所へ派遣できない自治体の希望を踏まえ、短期の実習を実施する方向で検討を進める。

(2) 検討事項2 人材育成の連携について

【主な意見】

- ・第2回検討部会で挙げた東京都児童相談所職員研修に対する意見（開放する科目の拡大や共同研修の実施）について、児童相談所の研修WGにて検討する。

(3) 検討事項3 保護者支援の協働について

【主な意見】

- ・子供家庭支援センターにおける心理専門支援員の活用は、区市町村により様々であるが、心理専門支援員に対する研修やスーパーバイズなどの要望は多い。
- ・現状や要望を踏まえ、児童相談所が持つ保護者支援のノウハウを活用した支援策をWGで検討する。

(4) 検討事項4 保有施設の活用について

【主な意見】

- ・モデル事業として、令和2年度の練馬区の子供家庭支援センター内への都児童相談所のサテライトオフィスの設置に向けて、具体的な業務内容等の調整を行う。
- ・新宿区の児童相談所開設が当面の間（最低3年程度）延期になったことに伴い、2021年完成予定の新宿区の一時保護所予定施設を、都の一時保護所として活用することについて提案を受けている。

(5) 検討事項5 情報共有方策の検討について

【主な意見】

- ・国が構築予定の全国情報共有システムへの参加について検討する。
- ・既存のアプリを活用し、東京都版のリスク判定ツールを開発する方向で検討するが、リスク度が数値で示されると、数値に左右されることが懸念されるため、数値ではない方法での開発を検討すべきという意見が多かった。

(6) 検討事項6 東京ルールの見直しについて

【主な意見】

- ・10月1日に施行され、新しく開始された児童相談所から子供家庭支援センターへの送致についての確認を行った。

→上記意見を踏まえて、調整を進め、次回検討部会で今年度の検討結果のまとめを行う。